

武蔵大学の給付型奨学金一覧

※2019年度現在の情報です。最新の情報は公式 Web サイトでご確認ください。

武蔵大学では独自の給付型奨学金を各種用意して、積極的な学びを支援しています。
以下に記載されている奨学金はすべて給付型で、**返還の必要はありません**。

一般学生対象の奨学金

●学部・学科・コースの制約なく申請できる奨学金です(野澤奨学金は経済学部生のみ)

名称	種別	応募条件等	人数	学年	金額	備考
特別奨学金	給付	既定の修得単位数を満たし、かつ成績・人物優秀の者	55名	2～4年次	年額12万円	他の奨学金との併給可
学生国外留学奨学金	給付	協定留学生	30名程度	2～4年次	授業料相当額(限度額)	本学の授業料相当額の2分の1を限度に奨学金を給付。留学先の授業料が本学の授業料を超える場合は、本学の授業料の2分の1を上限として、その差額分をさらに給付する
学生海外研修奨学金 ※グローバル・インターンシップ(GI)プログラムを含む	給付	知識の習得と国際的視野を広げたい学生	5名	2～4年次	30万円(限度額)	
地方学生奨励奨学金	給付	地方出身で既定の修得単位数を満たし、かつ成績・人物優秀の者	各学年15名	2～4年次	年額10万円	他の奨学金との併給可
提携教育ローン金利援助奨学金	給付	提携教育ローンを借用して学納金等を納付し、当該年度中にその利息を支払った者	約50名	1～4年次	当該年度末残高に奨学金掛け率を掛けた金額	
給付奨学金	給付	成績・人物優秀で経済的援助の必要な家計急変者	10名	1～4年次(再出願可)	年額20万円(前学期10万円、後学期10万円)	他の奨学金との併給、併用可
課外活動奨励奨学金	給付	A 国際的活躍・交流を企画し実践する課外活動団体の構成員	2件	1～4年次	年額20万円(限度額)	他の奨学金との併給可
		B 自主的な研究活動または社会貢献活動などを企画し実践する学生	20件	1～4年次	年額5万円(限度額)	他の奨学金との併給可
		C 顕著な活躍をした課外活動団体の構成員	10件	1～4年次	年額5～30万円(限度額)	他の奨学金との併給可
野澤奨学金	給付	経済学部生で、既定の修得単位数を満たし、かつ成績・人物優秀の者	5名以内	2～4年次	年額10万円	

グローバル3コース履修生のための奨学金

●PDP、GSC、GDSの各コース履修者を対象とした奨学金です

名称	種別	応募条件等	人数	学年	金額	備考
【経済学部】 ロンドン大学と武蔵大学との パラレル・ディグリー・ プログラム(PDP)奨学金	給付	A PDP履修者のうち、特に学業成績が優秀な者	10名(上限)	1～4年次	ロンドン大学IFP、BSc授業料、英語研修授業参加費用、科目修了試験費用、LSEサマースクール授業料*相当額(約170万円)	金額はこれまでの支給実績に基づく4年間合計の給付見込金額です *LSEサマースクール参加の場合は約27万円を追加で支給(上限3名)
		B PDP履修者のうち、学業成績が優秀な者	20名(上限)	1～4年次	ロンドン大学IFP、BSc授業料、英語研修授業参加費用、科目修了試験費用相当額の半額(約85万円)	
【人文学部】 グローバル・スタディーズ コース(GSC)奨学金	給付	GSCに所属し、海外短期集中外国語学習を行う者	各年度のGSC所属者数(上限)	1～4年次	海外短期集中外国語学習参加費用 英48万円 独・仏24万円 中・韓・朝12万円	在学中1回を限度とする
【社会学部】 グローバル・データサイエンス コース(GDS)奨学金	給付	GDSコースに所属し、 ① 海外英語研修A～Cを履修する者 ② GDS実践を履修する者	各年度のGDSコース所属者数(上限)	1～4年次	①の履修による海外英語研修参加費用(上限40万円) ②の履修による海外渡航費用及び旅行傷害保険の費用(上限30万円)	①在学中1回を限度とする ②在学中1回を限度とする

その他奨学金については、MUSASHI MAGAZINE 2020 P.111 または下のQRコードより大学公式Webサイトをご覧ください。

奨学金・教育ローンについて▶



武蔵大学外国語学習褒賞・勲奨制度について▶

